



蕪高 SSH だより

皆さんこんにちは！

暑い日が続いていますね。今回の SSH 文系チームは、清水直人、蔦木里珠、興水孝仁が担当します！よろしくお願いします！

今回取り上げるテーマは・・・

アドバンス講座&3年生 SSH 課題研究発表会

です！！

◆1年生はアドバンス講座「**ワインの科学**」について、奥田徹先生が講義を行っていただきました。

ワインの製造過程を学ぶとともに、アルギン酸ビーズを使った実験など、発酵についても**身近な知識**を用いて学ぶことができました。

ワインは飲むことができないので身近ではないと思っていたが、今回の講座を通して、ワインがどのように発展してきたかを学ぶことができ、身近なものに感じるようになった。

などの感想がありました。

◆2年生は風間ふたば先生のもと、「**水と流域環境**」について学びました。

微生物と生態系に関わる水とその流域環境について、また、水の汚染から浄水の過程とそれに関わる微生物の存在など、**人と微生物のつながり**についての講義でした。また、プログレス科学の「化学基礎実験」では、英語で書かれた資料を読み取り、酸化還元滴定の実験も行いました。

感想の一部をご紹介します。

今回のアドバンス講座で、英語の資料を読み取って酸化還元滴定の実験を行うというものがあり、とても難しかったです。班員と協力して実験が出来てとても良かったです。成功した班も失敗した班も、困難に立ち向かうという点で良い訓練になったと思います。

今回の体験を今後の SSH 活動にいかして行ってほしいと思います。

◆続いて、3年生の **SSH 課題研究成果発表会** についてです！

3年生が葦崎高校のSSHで行ってきた活動のまとめとなる、SSH3年生グループ課題研究成果発表会が7月7日に行われました。

その感想の一部をご紹介します！

大野萌夏さん (1年6組)

課題研究発表会を通して、身近なものに興味を持ってみようと思った。これから自分達の課題研究に向けて、発表の仕方やまとめ方などを学ぶことができてよかった。



興水佑希さん (2年6組)

先輩方の発表を聞き、誰にでもわかりやすく発表することが大切だと分かった。発表の際、難しい言葉を分かりやすい言葉に置き換えて説明すると、内容も頭に入りやすかった。来年は発表する側に回るので、先輩方の発表を参考にしたいと思った。



和智拓夢さん (3年5組)

1年と少しの間研究してきた成果を、発表できる形に発展させることができよかった。部活の時間もあり、研究をする時間があまりなかったが、メンバーと協力して楽しく取り組むことができよかった。

中山侑威さん (3年5組)

去年は発表を聞く側だったが、今年は発表する側として参加し、色々な方々から意見を頂くことができた。今後の論文作成に役立てていきたい。

最後に・・・

今回の発表会は、発表者だけではなく、ひとりひとりが積極的に質問し、様々なことを吸収できた良い機会だったと思います。この体験を今後の課題研究にいかして行ってほしいと思います！



(文責 2年6組 清水直人・興水孝仁・蔦木里珠)